

岩沼市 総務大臣賞 受賞

全国 ICT 教育首長協議会
第6回日本 ICT 教育アワード



1人1台端末の活用と働き方改革の推進

日常業務の DX というスローガンを掲げ、業務のルーティンをアップデートし、日々の業務を効率化した取組が評価されました。

書類の完全電子化

校務支援システムを導入し、公簿の完全電子化を実現。手書きで何度も転記する作業を廃止して、紙ベースの思考からの脱却を図ったことで、子供たちに向き合う時間を増やすことにつながりました。

クラウド活用と 独創的な教育DX

クラウドを活用した個別最適な学び・協働的な学びを重視した授業の推進に加え、2学期制の導入、通信票の簡素化、一律に課す宿題の見直しなど、教員の働き方改革と教育DX を進めました。

県内他自治体に 先行したICT教育実践

文部科学省指定リーディング DXスクール事業及び生成AI パイロット校の実践を通して、児童生徒が自律した学び手となるように、一人一台端末を十分に活用した学びを推進していきます。



生涯にわたって学び続ける児童生徒の育成

社会の変化が加速度を増す中、ICTやAIを使いこなしながら、人間だからこそその力を発揮することが必要になってきます。

学校では、これまでの「そろえる教育」から、それぞれの個性を「伸ばす教育」への転換を図り、子供たちを生涯にわたって学び続ける「自律した学び手」として育てていきたいと思います。

